

建物用途、規模及び現況報告書

年 月 日

立川市長 殿

住 所
建築士事務所名および登録番号
建築士氏名および登録番号

印

下記の内容と提出図書について現況建築物と相違ありません。

建 物 用 途 規 模							
建物名称							
住居表示/地番地名							
建物用途							
建物の構造							
階 数							
建築面積							
延べ面積							
階別用途・面積	階	階	階	階	階	階	階
	用途						
	床面積(㎡)						
	階	階	階	階	階	階	階
	用途						
	床面積(㎡)						
確認済証	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明		確認済証交付 年月日/番号		年 月 日 第 号		
工事着工年月日	年 月 日						
検査済証	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明		検査済証交付 年月日/番号		年 月 日 第 号		
増築履歴	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明		増築の確認済証交付 年月日/番号		年 月 日 第 号		
			増築面積		㎡		
改修工事履歴	☐ 有 ☐ 無 ☐ 不明		改修年月日		年 月 日		
			改修内容				
備 考							

以下、検査（確認）済証の無い建物または、現状建築物が検査済証交付時と相違がある場合の建築基準法の規定に係る不適合条項等について。

基準時年月日					
不適合条項					
不適合部分					
用途地域・容積率・建ぺい率					
	基準時(A)	現在までの増減(B)	耐震改修による増減(C)	合計(D) = (A)+(B)+(C)	基準時からの増加率 D/A
敷地面積	m ²	m ²	m ²	m ²	%
建築面積	m ²	m ²	m ²	m ²	%
床面積の合計	m ²	m ²	m ²	m ²	%
建物高さ	m	m	m	—	—
不適合部分 〔床面積〕 EV等					%
耐震診断実施年月日			診断結果		
備考					

※基準時年月日とは、建築基準法令第 137 条に規定する基準時とする。

※不適合条項とは建築基準法上の不適合条項とする。

※基準時年月日及び不適合条項欄は、該当する全ての基準時年月日及び不適格条項について記載する。

※工事を複数回行っている場合は、工事毎の確認申請年月日、完了検査年月日及びそれぞれの済証交付日・番号を整理すること。又、各工事に係る建築の部分を示した図面等を添付すること。